

卒業研究		教授 廣瀬 郁雄	
科目カテゴリ	国際ビジネス学科の必修科目	科目ナンバリング	21300401

1. テーマ

日本の会計制度（実務で行なわれている会計）は、金融商品取引法による会計、会社法による会計、そして税法による会計がある。この卒業研究の演習では、わが国で実際に行なわれている会計制度を取り上げ、その内在している問題点を中心に研究する。

2. ゼミのねらい・概要

このゼミでは、会社の経理関係の仕事を将来志向しようとする者及び税理士や公認会計士などの職業専門家を希望する者というまでもなく、会社の営業関係の仕事に就こうとする者に至るまでを対象に、簿記及び会計学の原理について専門的に研究することをねらいとする。

3. ゼミ計画

〈前期〉 - 卒業研究の課題確認（ガイダンスを含む） - 卒業研究論文の作成方法 - 卒業研究論文テーマの選択方法 - 卒業研究論文テーマの確認(1) — 資産会計 - 卒業研究論文テーマの確認(1) — 負債会計 - 卒業研究論文テーマの確認(1) — 資本会計 - 卒業研究論文テーマの仮決定と提出 - 企業研究(1) — 有価証券報告書の見方 - 企業研究(2) — 会計記事の紹介 - 企業研究(3) — 収益性の分析 - 企業研究(4) — 安全性の分析 - 企業研究(5) — 生産性の分析 - 企業研究(6) — 資金性の分析 - 企業研究(7) — 実例研究① - 企業研究(8) — 実例研究②	〈後期〉 - 卒業研究の作成準備（ガイダンスを含む） - 卒業研究論文の作成方法の再確認 - 卒業研究論文内容の発表(1) — 基礎概念 - 卒業研究論文内容の発表(2) — 収益会計 - 卒業研究論文内容の発表(3) — 費用会計 - 卒業研究論文内容の発表(4) — 資産会計 - 卒業研究論文内容の発表(5) — 負債会計 - 卒業研究論文内容の発表(6) — 資本会計 - 卒業研究論文の最終確認(1) — 基礎概念 - 卒業研究論文の最終確認(2) — 収益会計 - 卒業研究論文の最終確認(3) — 費用会計 - 卒業研究論文の最終確認(4) — 資産会計 - 卒業研究論文の最終確認(5) — 負債会計 - 卒業研究論文の最終確認(6) — 資本会計 - 卒業研究論文の最終チェックと提出
---	--

4. 準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

自らの卒業研究テーマに対して、発表担当者は論文要約の作成並びにその発表に対して毎回2時間以上の時間を掛けて準備してくること。

5. 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

卒業研究成果物の報告過程でテーマ、論文構成、結論の修正や、完成時での表紙、目次、参考文献等の作成について適時コメントをして、手直しを求めることにする。

6. ゼミにおける学修の到達目標

各自が発表した卒業研究テーマを取りまとめ、完成論文を仕上げることに到達目標である。

7. 成績評価の方法・基準

ゼミでの取り組み姿勢（40%）と卒業論文の内容（60%）で評価する。

8. テキスト・参考文献

ゼミ員と協議して決定する。

9. 受講上の留意事項

期末試験を実施しない分、授業の中での発表や発言等を重視するので、授業の中では質問や意見等を積極的に発言するように努めてください。